

# アートチャイルドケアSEDスクール 事業計画および新規開設について

平成28年5月



## ① SEDスクールの理念

# 「みんながそだつ。みんなでそだつ」

## Support for Education and Development

発達に気がかりな点がある子は他児との係わり方が下手なことが多い。

この「他児との係わり方」は、大人と係わることよりも同年代の子どもたちと係わっていくことでこそ上手になっていくと考える。

そこでアートチャイルドケアSEDスクールでは、指導員と1対1で発達課題の克服を目指す**個別の係わり**を実施することと併せ、子ども同士の係わり(**グループの係わり**)の中で育ちあえる環境づくりを提案・実現していくことを理念とします。



# EDとは

**E**ducation

その子のまなび

- ・友達との係わり方
- ・自分自身の特徴

大人のまなび

- ・その子にどう係わるか

**E**velopment

その子のそだち

- ・睡眠リズムの確立
- ・身体の使い方・意欲

大人のそだち

- ・その子を見る目

困っている子・その親・関係者の

**E**まなびと **E**そだちを **S**支えます

**S**upport



## ② SEDスクール療育の内容

SEDスクールでは、Development（そだち）を「土台作り」に、Education（まなび）を「応用力づくり」にそれぞれ位置づけ、お子様の成長と発達、保護者、関係者をSupport（支える）療育を展開します。

### 「Development = 土台作り」

その子ども自身に吸収できる脳の状態が形成されていなければ効果的な療育を実施しても、その子に定着することなくその場限りの変化にとどまってしまう。

⇒ACCオリジナルの眠育プログラム(睡眠、生活リズム)  
感覚・運動調整(脳に入力される感覚情報のバランス調整)

### 「Education = 応用力づくり」

「人との係わり方を学ぶ」「物事の理解の仕方を学ぶ」「集中力を付ける」などの力を応用力と位置づける。

⇒対象児が認められる経験が多く作れる環境を用意し、子ども一人一人の現状に沿った療法を選択し、個別やグループでの係わりを提供する。



### ③ SEDスクールの概要

開所日 : 火～土曜日(祝日も開所) \*年末年始閉所

開所時間 : 9:00～17:00(予定)

対象年齢 : 1歳半～就学前まで

定員 : 一日10名(最大15名利用可能)  
登録50～60名

利用方法 : 行政による受給者証の発給を受けたお父さま  
(本人1割負担)  
保護者同伴による通所利用となります。

時間割り : ①9:00～9:45(個別) ②10:30～11:15 (個別)  
(予定) ③14:30～15:30(グループ) ④16:15～17:00 (個別)



職員体制：スクール長1名 指導員4～5名 事務員1名

資格：作業療法士、社会福祉士、保育士、  
幼教、臨床発達心理士etc

部屋区分：療育室2室(個別およびグループ)、相談室、  
事務室、受付待合室、トイレ(大人用、  
子ども用)、キッズルーム

## <SEDスクール朝霞台の概要>

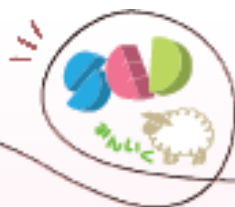
開設日：平成28年7月1日

所在地：埼玉県朝霞市浜崎1-3-10 AX-1ビル

東武東上線「朝霞台」駅および

武蔵野線「北朝霞」駅徒歩2分





## ⑤SEDスクール事業の展開

開設候補地および開設予定時期：

< 1 > 平成28年7月1日 埼玉県朝霞市  
「SEDスクール朝霞台」

今後、次の地域での開設を予定します。

< 2 > 平成28年10月1日 奈良県奈良市

< 3 > 平成29年2月1日 神奈川県川崎市・横浜市

< 4 > 平成29年4月1日 北海道、大阪





# 係わりとは・・・

SEDスクールにおける係わりとは、相手や周囲に対して自らが興味を持ち、積極的に繋がりを作り、繋がりを強くしていく事、また繋がろうとすることを意味します。

